

(別紙4(2))

事業所名 : グループホーム まきや

作成日 : 平成 25 年 11 月 11 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域との交流が少ない。自治会の敬老会や清掃活動への参加はあるが、日常的な交流はほとんどない状態。 日常的に地域と関わる取り組みが必要。	1.積極的にボランティア活動を行う。 2.自治会活動に積極的に参加する。	1.活動計画を立て、ゴミ拾いや清掃活動など、地域に還元できるようなボランティア活動を行う。 2.民生委員である自治会長と積極的に関わりを持ち、自治会活動に参加する。	12ヶ月
2	4	運営推進会議に利用者やご家族の参加がない	すべてのご家族が運営推進会議に参加でき、より良い運営・ケアの向上を図ることができる。	運営推進会議の重要性や参加する意義をご家族に説明し、参加を促すと共に、参加ご家族を当番制にするなど、気軽に参加できる雰囲気を作る。	12ヶ月
3	40	食事介助を必要とする方が多い為、入居者と職員の食事時間が別々である。	職員と入居者が同じ食卓を囲み、食事時間を共有できる。	職員と入居者が一緒に食事を摂れるように、食事提供時間や業務内容、休憩時間などを再検討し、実行する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。